



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 ナカバヤシ株式会社
 コード番号 7987 URL <http://www.nakabayashi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 辻村 肇
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 作田 一成
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6943-5555

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	38,241	10.4	656	207.6	864	76.8	490	84.3
25年3月期第3四半期	34,642	0.2	213	△52.2	489	△17.0	266	475.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 696百万円 (187.6%) 25年3月期第3四半期 242百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	8.80	—
25年3月期第3四半期	4.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	47,099	20,320	41.1
25年3月期	44,331	19,782	42.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 19,351百万円 25年3月期 19,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	3.0	1,500	57.4	1,700	36.1	1,000	29.5	17.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	61,588,589 株	25年3月期	61,588,589 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	5,879,416 株	25年3月期	5,871,446 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	55,714,000 株	25年3月期3Q	55,722,737 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想に関する注記事項等につきましては、4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第3四半期 連結累計期間	平成26年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減額
売上高	34,642	38,241	3,599
営業利益	213	656	442
経常利益	489	864	375
四半期純利益	266	490	224

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策により円安・株高が進み、景気は回復基調にあるものの、新興国の経済成長鈍化や来年度からの消費税増税の影響等により、依然景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、受注部門ではBPO事業やラベル事業の受注拡大、図書館アウトソーシング事業の推進、手帳の販路拡充に注力いたしました。また平成25年12月24日に山下紙器印刷株式会社と吸収分割契約を締結し、同社のパッケージ製作等の紙器印刷の事業部門を吸収することといたしました。製品販売部門では引き続き新製品の開発、通販・ネット販売の強化、海外販路の開拓に取り組むとともに、CMなどにより「スイング・ロジカルノート」の知名度アップを図りました。また、前期第3四半期より連結子会社となったカグクロ株式会社、協友株式会社の事業は好調に推移しており、業績面への寄与がありました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比10.4%増の382億41百万円となりました。

一方、利益面では、原価率はほぼ横ばいに推移し、販売費及び一般管理費は増加したものの、売上高が増加したため、営業利益は6億56百万円（前年同四半期比207.6%増）、経常利益は8億64百万円（前年同四半期比76.8%増）と大幅増益となりました。

また特別利益は固定資産売却益45百万円など合計で96百万円を計上し、特別損失は固定資産処分損16百万円など合計で27百万円を計上いたしました。この結果、法人税等税負担調整後の四半期純利益は4億90百万円（前年同四半期比84.3%増）となりました。

なお、セグメントの状況は以下のとおりです。

①印刷製本関連事業

図書館ソリューション部門においては図書製本、図書館の業務委託、書籍や資料のデジタル化などの受注拡大に努めました。データプリントサービス部門においては民間会社のBPO事業の受注が増加したことに加え、ラベル事業やWeb通販事業の拡大にも取り組みました。手帳部門は法人向け手帳の受注冊数の拡大と市販手帳の新規販売ルートの開拓に注力いたしました。

この結果、当事業の売上高は196億70百万円（前年同四半期比9.1%増）、営業利益は1億31百万円（前年同四半期営業損失47百万円）となりました。

②ステーションナリー関連事業

専門店、カメラチェーン店、GMS、ホームセンター、家電量販店などへの販売強化を図りました。「スイング・ロジカルノート」にディズニーキャラクターなどの新柄を追加するとともに、書いた文字がきれいに見える「文字力アップノート」を新発売いたしました。小型スキャナ「フォトレコ」も根強い人気で堅調に推移いたしました。また、ネット販売の強化や海外販路の開拓にも引き続き取り組みました。一方、利益面では、円安の影響等により原価率が上昇し、採算性は低下いたしました。

この結果、当事業の売上高は97億38百万円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益は1億6百万円（前年同四半期比42.4%減）となりました。

③環境事務機器関連事業

大型シュレツダを搭載した「機密文書の出張細断サービス」のトラック「エコポリスバン」や「メディア破砕機」などの大型機械の販売強化を図るとともに、中小型オフィスシュレツダの新規販売ルートの拡充に努めました。また前期より連結子会社となったオフィス家具のネット販売を営むカグクロ株式会社、協友株式会社の事業が非常に好調で、業績面に大きく寄与いたしました。

この結果、当事業の売上高は36億40百万円（前年同四半期比118.9%増）、営業利益は2億41百万円（前年同四半期営業損失29百万円）となりました。

④PC周辺機器関連事業

家電量販店向けにタブレット・スマートフォン関連商品の拡充を図りました。タッチペンなどの各種新商品が順調に推移いたしました。また海外旅行先でのPC周辺機器・用品のアイテム強化、消耗品の販売強化にも引き続き注力いたしました。

この結果、当事業の売上高は22億60百万円（前年同四半期比13.6%増）、営業利益は1億66百万円（前年同四半期比0.1%増）となりました。

⑤ベビー&シルバー関連事業

チャイルドシートは国内販売先の新規獲得、アジア市場の販路開拓に注力いたしました。市場はやや回復傾向がみられるものの海外製品の流入などにより競争は激化しております。また、ケアリング部門は主にシルバーカーの拡販を図り、メディカル部門はカルテワゴンや点滴スタンドなどの販売強化に引き続き努めました。

この結果、当事業の売上高は11億80百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業損失は20百万円（前年同四半期営業損失51百万円）となりました。

⑥その他

その他は、連結子会社のウーマンスタッフ株式会社が営む人材派遣業、日本通信紙株式会社が営むアウトソーシング事業部門等であり、売上高は17億51百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は1億40百万円（前年同四半期比17.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて12億33百万円増加し、226億85百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が5億46百万円減少しましたが、商品及び製品が8億66百万円、現金及び預金が2億73百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて15億34百万円増加し、244億13百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具（有形固定資産の「その他」）が7億9百万円、建物及び構築物が3億74百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて27億68百万円増加し、470億99百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27億9百万円増加し、174億6百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が4億20百万円減少しましたが、短期借入金が26億78百万円、設備関係支払手形（流動負債の「その他」）が2億6百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4億79百万円減少し、93億72百万円となりました。これは、長期借入金が5億43百万円減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて22億29百万円増加し、267億78百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億38百万円増加し、203億20百万円となりました。これは、少数株主持分が2億円、利益剰余金が1億56百万円それぞれ増加したことなどによります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は41.1%となり、前連結会計年度末に比べて1.8ポイント低下いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日発表時の通期業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,010	5,283
受取手形及び売掛金	9,739	9,193
商品及び製品	4,091	4,957
仕掛品	519	718
原材料及び貯蔵品	1,177	1,311
その他	976	1,234
貸倒引当金	△62	△13
流動資産合計	21,451	22,685
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,923	5,297
土地	10,855	10,834
その他(純額)	3,152	3,839
有形固定資産合計	18,930	19,972
無形固定資産		
のれん	476	382
その他	520	707
無形固定資産合計	997	1,090
投資その他の資産		
その他	2,967	3,367
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	2,951	3,350
固定資産合計	22,879	24,413
資産合計	44,331	47,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,339	5,919
短期借入金	4,197	6,875
未払法人税等	344	180
賞与引当金	491	359
その他	3,324	4,071
流動負債合計	14,697	17,406
固定負債		
長期借入金	5,836	5,293
退職給付引当金	3,693	3,732
役員退職慰労引当金	13	2
その他	308	343
固定負債合計	9,851	9,372
負債合計	24,549	26,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,666	6,666
資本剰余金	8,740	8,740
利益剰余金	4,578	4,735
自己株式	△1,335	△1,337
株主資本合計	18,649	18,804
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	299	430
繰延ヘッジ損益	12	37
為替換算調整勘定	51	79
その他の包括利益累計額合計	363	547
少数株主持分	768	969
純資産合計	19,782	20,320
負債純資産合計	44,331	47,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	34,642	38,241
売上原価	26,139	28,841
売上総利益	8,502	9,400
販売費及び一般管理費	8,288	8,743
営業利益	213	656
営業外収益		
受取賃貸料	105	110
その他	322	251
営業外収益合計	428	361
営業外費用		
支払利息	83	75
貸与資産諸費用	35	33
その他	33	44
営業外費用合計	152	153
経常利益	489	864
特別利益		
固定資産売却益	73	45
投資有価証券売却益	9	35
その他	—	15
特別利益合計	82	96
特別損失		
固定資産処分損	5	16
投資有価証券評価損	12	—
デリバティブ解約損	—	10
その他	3	0
特別損失合計	21	27
税金等調整前四半期純利益	550	933
法人税、住民税及び事業税	224	430
法人税等調整額	54	△2
法人税等合計	279	427
少数株主損益調整前四半期純利益	270	505
少数株主利益	4	14
四半期純利益	266	490

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	270	505
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	135
繰延ヘッジ損益	2	27
為替換算調整勘定	△1	28
その他の包括利益合計	△28	191
四半期包括利益	242	696
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	237	674
少数株主に係る四半期包括利益	4	22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。